

## 6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項に ついての実施計画
<p>認可時 (平成21年10月)</p>	<p>設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の理論及び応用を教授研究するという大学院の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるように努めること。</p>	<p>本研究科の管理運営機関として、4月1日に研究科委員会、教務委員会、入試委員会、FD委員会及び自己点検評価委員会を設置し、以下のとおり取り組むこととしている。なお、5月1日現在での各種委員会の開催状況は別紙のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研究科委員会 学長を委員長とする11人の委員で構成しており、定例会議日を毎月第2水曜日に開催することを決定し、既に大学院の教育課程、試験、単位認定、大学院学生の入学や修了要件等について審議し、実施にあたっている。</li> <li>2. 教務委員会 研究科長を委員長とする4人の委員で構成しており、定例会議日を毎月第1水曜日に開催することを決定し、既に履修指導体制、修士課程学位論文審査及び最終試験実施細則等について審議し、実施にあたっている。</li> <li>3. 入試委員会 学長を委員長とする5人の委員で構成しており、既に平成23年度の入試、学生募集対策等について審議し、具体的作業を進めている。</li> <li>4. FD委員会 研究科長を委員長とする4人の委員（別に客員教授の参画も認める。）で構成しており、定例会議日を毎月第1水曜日に開催することを決定するとともに、既にFD活動の方針とスケジュールを確認した。</li> <li>5. 自己点検評価委員会 研究科長を委員長とする4人の委員で構成しており、定例会議日を毎月第1水曜日に開催することを決定するとともに、次のことを行うことを確認し、その取り組みに着手したところである。             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 大学院教員による研究会を7月と12月に実施。</li> <li>(2) 本学教員と客員教授・非常勤講師との意見交換会。</li> <li>(3) 学生と意見交換会。</li> <li>(4) 教員の自己評価及び学生からのアンケートによる授業評価。</li> <li>(5) 教員の研究活動報告書を毎年度作成。</li> <li>(6) 教員の研究成果を埼玉学園大学研究叢書として刊行（22）</li> </ol> </li> </ol>	<p>該当なし</p>
<p>設置計画履行状況 調査時 (平成23年2月)</p>	<p>経営学部会計学科の定員充足率が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、今後の定員の在り方について検討すること。</p>	<p>広報活動の積極的展開と教育・学習支援体制の充実等を図ったことにより、平成23年度会計学科の入学者は前年度の26名から40名へと増加した（入学定員充足率は0.40から0.61）。</p> <p>また、理事会・教授会で同学科の入学定員の適正規模について審議を行い、平成24年度から入学定員を現在の65名から45名に変更することとした。</p> <p>なお、定員変更については、平成23年度中に届出の手続きをとる予定である。（23）</p>	<p>該当なし</p>